

# 財務状況要約

## 1 一般勘定

### 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	令和2年 3月31日現在	令和3年 3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	232,485	291,765
その他	26,493	26,686
流動資産合計	258,978	318,452
固定資産		
有形固定資産	38,651	40,098
無形固定資産	4,072	3,612
投資その他の資産	16,896	15,584
固定資産合計	59,619	59,293
資産合計	318,597	377,745
<b>負債の部</b>		
流動負債		
運営費交付金債務	40,669	86,927
無償資金協力事業資金	178,788	196,150
その他	22,776	19,877
流動負債合計	242,234	302,954
固定負債		
資産見返負債	7,873	7,791
退職給付引当金	14,982	13,618
その他	489	503
固定負債合計	23,344	21,911
負債合計	265,578	324,866
<b>純資産の部</b>		
資本金		
政府出資金	62,452	62,452
資本金合計	62,452	62,452
資本剰余金		
資本剰余金	△ 22,442	△ 23,163
資本剰余金合計	△ 22,442	△ 23,163
利益剰余金		
利益剰余金	13,008	13,590
利益剰余金合計	13,008	13,590
純資産合計	53,019	52,879
負債純資産合計	318,597	377,745

(資産)令和2年度末現在の資産合計は377,745百万円と、前年度末比59,148百万円増(18.6%増)となっております。これは、現金及び預金の59,280百万円増(25.5%増)が主な要因です。なお、現金及び預金の残高291,765百万円には、無償資金協力案件における贈与に充てるための資金が196,150百万円含まれております。

(負債)令和2年度末現在の負債合計は324,866百万円と、前年度末比59,288百万円増(22.3%増)となっております。これは、運営費交付金債務の46,258百万円増(113.7%増)及び無償資金協力事業資金の17,362百万円増(9.7%増)が主な要因です。

### 損益計算書

(単位:百万円)

科目	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日
<b>経常費用</b>		
業務費		
重点課題・地域事業関係費	71,030	49,332
民間企業等連携事業関係費	4,479	1,891
国内連携事業関係費	17,184	8,803
実施基盤強化関係費	3,217	2,935
間接業務費	38,806	36,752
無償資金協力事業費	89,236	52,397
その他	1,375	1,617
一般管理費	8,989	9,185
財務費用	108	85
特定使途経費	250	13
その他	0	0
経常費用合計	234,674	163,010
<b>経常収益</b>		
運営費交付金収益	137,013	105,703
無償資金協力事業資金収入	89,236	52,397
その他	7,101	5,542
経常収益合計	233,350	163,642
経常利益(△経常損失)	△ 1,324	632
臨時損失	16,057	29
臨時利益	16,042	11
前中期目標期間繰越積立金取崩額	4,459	1,001
当期総利益(△当期総損失)	3,121	1,615

(経常費用)令和2年度の経常費用は163,010百万円と、前年度比71,664百万円減(30.5%減)となっております。これは、運営費交付金を財源とする重点課題・地域事業関係費の21,698百万円減(30.5%減)及び無償資金協力事業費の36,839百万円減(41.3%減)が主な要因です。

(経常収益)令和2年度の経常収益は163,642百万円と、前年度比69,708百万円減(22.9%減)となっております。これは、運営費交付金収益の31,310百万円減(22.9%減)及び無償資金協力事業資金収入の36,839百万円減(41.3%減)が主な要因です。

(当期総損失)上記経常損益の状況に加えて臨時損益として固定資産除却損26百万円、固定資産売却損3百万円、固定資産売却益11百万円、前中期目標期間繰越積立金取崩額として1,001百万円をそれぞれ計上した結果、令和2年度の当期総利益は1,615百万円と、前年度比1,505百万円減(48.2%減)となっております。

### キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
事業支出	△ 120,977	△ 97,498
無償資金協力事業費支出	△ 88,121	△ 52,353
人件費支出	△ 17,346	△ 16,995
運営費交付金収入	150,476	156,025
無償資金協力事業資金収入	93,258	73,443
その他の収入・支出	3,247	△ 266
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,524	△ 2,668
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 115	△ 317
IV 資金に係る換算差額	△ 40	△ 89
V 資金増加・減少額	17,859	59,280
VI 資金期首残高	208,626	226,485
VII 資金期末残高	226,485	285,765

(業務活動によるキャッシュ・フロー)令和2年度の業務活動によるキャッシュ・フローは62,355百万円と、前年度比41,817百万円増(203.6%増)となっております。これは、事業支出の23,478百万円減(19.4%減)、無償資金協力事業費支出の35,768百万円減(40.6%減)、無償資金協力事業資金収入の19,815百万円減(21.2%減)が主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)令和2年度の投資活動によるキャッシュ・フローは△2,668百万円と、前年度比145百万円減(5.7%減)となっております。これは、固定資産の取得による支出の1,065百万円減(39.4%減)が主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)令和2年度の財務活動によるキャッシュ・フローは△317百万円と、前年度比202百万円減(174.9%減)となっております。これは、不要財産に係る国庫納付等による支出の218百万円増(皆増)が主な要因です。

## 2 有償資金協力勘定

貸借対照表 (単位: 百万円)

科目	令和2年 3月31日現在	令和3年 3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
貸付金	12,614,846	13,341,710
貸倒引当金	△ 142,053	△ 176,363
その他	233,445	279,924
流動資産合計	12,706,238	13,445,271
固定資産		
有形固定資産	9,370	9,165
無形固定資産	5,655	5,016
投資その他の資産		
破産債権、再生債権、更生債権 その他これらに準ずる債権	87,063	87,063
貸倒引当金	△ 87,063	△ 87,063
その他	104,200	144,375
固定資産合計	119,225	158,555
資産合計	12,825,464	13,603,826
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年以内償還予定債券	—	10,000
1年以内償還予定財政融資 資金借入金	106,613	104,069
その他	40,341	32,232
流動負債合計	146,954	146,301
固定負債		
債券	791,079	898,211
財政融資資金借入金	1,962,569	2,518,683
その他	9,582	9,737
固定負債合計	2,763,230	3,426,630
負債合計	2,910,185	3,572,931
<b>純資産の部</b>		
資本金		
政府出資金	8,150,728	8,202,168
資本金合計	8,150,728	8,202,168
利益剰余金		
準備金	1,703,881	1,799,526
その他	95,645	33,008
利益剰余金合計	1,799,526	1,832,533
評価・換算差額等	△ 34,974	△ 3,806
純資産合計	9,915,279	10,030,895
負債純資産合計	12,825,464	13,603,826

(資産) 令和2年度末現在の資産合計は13,603,826百万円と、前年度末比778,362百万円増(6.1%増)となっております。これは、貸付金の増加726,864百万円(5.8%増)が主な要因です。

(負債) 令和2年度末現在の負債合計は3,572,931百万円と、前年度末比662,747百万円増(22.8%増)となっております。これは、財政融資資金借入金の増加556,114百万円(28.3%増)が主な要因です。

損益計算書 (単位: 百万円)

科目	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日
<b>経常費用</b>		
有償資金協力業務関係費		
債券利息	9,515	8,396
借入金利息	21,707	12,542
金利スワップ支払利息	6,222	5,679
業務委託費	29,138	17,585
物件費	12,296	11,608
貸倒引当金繰入	—	34,310
その他	7,959	10,940
経常費用合計	86,837	101,060
<b>経常収益</b>		
有償資金協力業務収入		
貸付金利息	131,739	122,934
受取配当金	15,852	4,329
貸倒引当金戻入	19,922	—
その他	13,392	6,093
その他	1,582	714
経常収益合計	182,486	134,070
経常利益	95,650	33,010
臨時損失	9	4
臨時利益	3	2
当期総利益	95,645	33,008

(経常費用) 令和2年度の経常費用は101,060百万円と、前年度比14,223百万円増(16.4%増)となっております。これは、貸倒引当金繰入が前年度比34,310百万円増となったことが主な要因です。

(経常収益) 令和2年度の経常収益は134,070百万円と、前年度比48,417百万円減(26.5%減)となっております。これは、貸倒引当金戻入が前年度比19,922百万円減となったことが主な要因です。

(当期総利益) 上記経常損益の状況に加えて臨時損益として、固定資産除却損等4百万円、固定資産売却益2百万円を計上した結果、令和2年度の当期総利益は33,008百万円と、前年度比62,637百万円減(65.5%減)となっております。

キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

科目	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
貸付による支出	△ 1,090,516	△ 1,413,623
財政融資資金借入金の 返済による支出	△ 200,152	△ 113,930
貸付金の回収による収入	779,398	696,164
財政融資資金借入による収入	231,900	667,500
債券の発行による収入	59,639	112,937
貸付金利息収入	128,416	111,119
その他収入・支出	△ 109,485	△ 56,596
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	4,584	△ 9,887
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	67,156	51,291
IV 資金に係る換算差額	0	△ 43
V 資金増加・減少額	△ 129,060	44,932
VI 資金期首残高	304,618	175,558
VII 資金期末残高	175,558	220,490

(業務活動によるキャッシュ・フロー) 令和2年度の業務活動によるキャッシュ・フローは3,571百万円と、前年度比204,371百万円増(101.8%増)となっております。これは、財政融資資金借入による収入が前年度比435,600百万円増(187.8%増)となったことが主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー) 令和2年度の投資活動によるキャッシュ・フローは△9,887百万円と、前年度比14,472百万円減(315.7%減)となっております。これは、定期預金の払戻による収入が前年度比45,271百万円減(47.3%減)となったことが主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー) 令和2年度の財務活動によるキャッシュ・フローは51,291百万円と、前年度比15,865百万円減(23.6%減)となっております。これは、政府出資の受入による収入が前年度比15,870百万円減(23.6%減)となったことが主な要因です。